

2023年9月1日
古河機械金属株式会社

小山・栃木工場で地域の高校生向けにインターンシップを実施 ～産業機械部門の生産現場で仕事体験～

当社（社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、産業機械部門を担う古河産機システムズ株式会社（東京都千代田区、社長：岩間 和義）は、このたび、栃木県立栃木工業高等学校の生徒を対象に小山・栃木工場にて4日間のインターンシップを実施しました。

古河産機システムズは、地域の高校生に向けたインターンシップを定期的に行っており、今回は、CAD の操作体験や機械加工体験を通じて、実際の仕事内容やモノづくりの魅力を学ぶ機会を提供しました。地域の高校生にとってこの体験が将来の進路選択の一助となり、また古河産機システムズへの興味・関心を持ってもらえるよう、今後もインターンシップを通じた採用活動の強化にも取り組んでまいります。



インターンシップの様子（工場見学）

インターンシップ概要

場所	古河産機システムズ株式会社 小山工場（栃木県小山市）・栃木工場（栃木県栃木市）
対象	栃木県立栃木工業高等学校 第2学年5名
日数	4日間
内容	<ul style="list-style-type: none"> 工場見学 事業や各製品の説明（ポンプ、マテリアル機械、コントラクタ事業、キャリア） CAD の操作体験 NC 工作機械^{※1}を用いた機械加工体験 <p>※1 数値制御装置が備わっている工作機械のこと。</p>

学生の感想

- ・CAD 実習や機械加工実習では、実際に使われている本格的な工具で作業することができたため学びがいがあり、とても勉強になった。
- ・工場見学や製品説明、現場での実習などを通して、初めて得た知識・技能や、普段あまり目にしない機械・製品などを見ることができた。
- ・4日間を通し、働くうえで必要な力や自分に足りない力を学ぶことができた。



CAD の操作体験



NC 工作機械を用いた機械加工体験

古河産機システムズの主要製品



ポンプ

100 年以上の歴史を持つポンプは、耐久性と耐摩耗性に優れており、鉱山や製鉄所、工場、下水処理場などで幅広く使用され、土砂の圧送においても活躍。



マテリアル機械

100 年以上の歴史を持つマテリアル機械は、砕石場からコンクリート原料の採掘、製鉄、化学、非鉄金属鉱業などで活躍。破碎機や粉砕機など多彩なラインナップで、製造・販売から据付工事まで対応。



コントラクタ事業

鋼構造物の設計から施工・運転管理まで一貫して請け負うコントラクタ事業。近年では、ダンプトラックに代わる環境に優しいベルトコンベヤ工事案件も増加し、多様な現場のニーズに対応。

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】（東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 3 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875（明治 8）年 8 月

設立：1918（大正 7）年 4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：〈連結〉2,831 人 〈単独〉208 人[2023 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河産機システムズ株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：岩間 和義

事業内容：足尾銅山の鉱山機械修理技術をルーツに、現在はスラリーポンプ、汚泥ポンプ、破碎機、スクリーンのほか、鋼橋梁やベルトコンベヤ等の設計・製造・据付工事・運転管理を行っています。

設立：2004（平成 16）年 5 月

資本金：3 億円

従業員数：453 名[2023 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawa-sanki.co.jp/>

〈問い合わせ先〉

・お知らせに関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501

・インターンシップに関して

古河産機システムズ株式会社小山工場 管理部総務課 TEL：0285-23-8650